

病害虫発生予察情報
6月月報

平成9年7月17日
東京都病害虫防除所

1 気象概況

6月	気 温						降 水 量		日 照 時 間	
	最 高		最 低		平 均		(mm)		(h)	
	本年	平年差	本年	平年差	本年	平年差	本年	平年比(%)	本年	年比(%)
上旬	23.6	-1.7	14.0	-1.9	18.8	-1.5	31.0	73.8	64.3	106.8
中旬	25.1	0.1	16.4	-0.4	20.3	-0.3	133.5	289.6	53.1	82.8
下旬	28.7	4.0	18.4	0.3	23.4	2.3	20.5	31.0	68.9	138.9
平均	25.8	0.8	16.3	-0.6	20.8	0.1				
合計							185.0	119.9	186.3	102.1

- 1) 観測地：東京都農業試験場秋川庁舎（あきる野市引田）
- 2) 平年値：昭和48年～平成5年までの平均値
- 3) 平年比：平年値を100とした値

気 温 ： 上旬～中旬は平年並に比べてやや低く、下旬はかなり高めに推移した。

降 水 量 ： 中旬は台風7号の上陸で、かなり多かった。上旬、下旬は少なめに推移した。

日照時間 ： 中旬はやや少なかったが、上旬・下旬は多かった。

<天候概況>

6月上旬は天気が周期的に変化し、平均気温、降水量ともに平年並であった。なお、梅雨入りは6月9日頃と見られる。

6月中旬は、低気圧の通過により雨の日が多かった。20日は台風7号が関東北部を通過したため風雨が強かった。平均気温は平年並、降水量はかなり多かった。

6月下旬は、前半は曇りや雨が多かったが、後半は晴れて暑かった。28日～29日に台風8号が通過し、風雨が強かった。平均気温は平年よりかなり高く、降水量はやや少なかった。

2 作物生育概況

- (1) イネ 生育は順調であった。
 小麦 成熟期は平年と比べ10日程早かった。
 サツマイモ 生育は順調であった。
 大豆・落花生 生育は順調であった。
- (2) 野菜類
 果菜類 台風により、キュウリ、ナス等で若干の被害が発生したが、全般に生育は順調であった。
 葉菜類 高温のため生育は若干早まった。
 根菜類 生育は順調であった。
 ジャガイモ 塊茎の空洞症状や2次成長が発生し、品質の低下が認められた。
- (3) 果樹
 ナシ 5月下旬～6月中旬の乾燥等により、果実肥大は遅れぎみであった。
 ウメ 特記事項なし。
 クリ 平年並の生育であった。
 カキ 平年並の生育であった。
 ブドウ 平年並の生育であった。
- (4) 茶樹
 二番茶芽の生育は若干早まった。

3 病害虫の発生概況

- (1) イネの病害虫
 いもち病 < 並 > 一部地域でやや多かったほかは、各地とも平年並であった。
 ばか苗病 < 並 > 各地とも本田での発生は平年並であった。
 ヒメトビウンカ < やや少 > 一部地域で平年並の他は、各地とも発生はやや少なかった。
 ツマグロヨコバイ < やや少 > 各地とも発生はやや少なかった。
 イネミズゾウムシ < 並 > 一部地域でやや多の他は、各地とも発生は平年並であった。
- (2) 果樹の病害虫
 ナシ
 黒星病 < 少 > 各地とも発生は少なかった。
 黒斑病 < 少 > 各地とも発生は少なかった。
 アブラムシ類 < やや多 > 各地とも発生はやや多かった。
 ニセナシサビダニ < 少 > 各地とも発生は少なかった。

リンゴ

チョッキリゾウ類 < 少 > モモチョッキリおよびカシルリチョッキリとも発生は少なかった。

カ キ

カキクダアザミウマ < やや少 > 各地とも発生はやや少なかった。

オオワタ

カイガラムシ < 少 > 各地とも発生は少なかった。

果樹共通

チャバネ

アオカメムシ < やや少 > 各地とも発生はやや少なかった。

クサギカメムシ < 並 > 各地とも発生は平年並であった。

(4) 茶樹の病害虫

チャハマキ < やや少 > 各地とも発生はやや少なかった。

カンザワハダニ < 並 > 各地とも発生は平年並であった。

ナガチャコガネ < やや少 > 各地とも発生はやや少なかった。

(5) 野菜の病害虫

トマト

モザイク病 < 並 > 各地とも発生は平年並であった。

青枯病 < 並 > 一部地域でやや多かったほかは、各地とも発生は平年並であった。

灰色かび病 < やや少 > 各地とも発生はやや少なかった。

葉かび病 < やや多 > 各地とも発生はやや多かった。

白ぶくれ症 < 多 > 各地とも発生は多かった。

オンシツコナジラミ < 並 > 各地とも発生は平年並であった。

タバコガ類 < やや多 > 各地とも発生はやや多かった。

ナス

灰色かび病 < 少 > 各地とも発生は少なかった。

半身萎ちょう病 < やや多 > 各地とも発生はやや多かった。

ハダニ < やや少 > 各地とも発生はやや少なかった。

アブラムシ < 並 > 各地とも発生は平年並であった。

ミナミキイロ

アザミウマ < 少 > 各地とも発生は少なかった。

ミカンキイロアザミウマ

< 並 > 各地とも発生は平年並であった。

チャノホコリダニ < やや多 > 各地とも発生はやや多かった。

キュウリ

斑点細菌病 < 少 > 各地とも発生は少なかった。

べと病 < やや少 > 各地とも発生はやや少なかった。

うどんこ病 < やや多 > 各地とも発生はやや多かった。

ミナミキイロ

アザミウマ	< 並 >	各地とも発生は平年並であった。
ネギ		
さび病	< 並 >	各地とも発生は平年並であった。
ネギハモグリバエ	< やや少 >	各地とも発生はやや少なかった。
キャベツ		
黒腐病	< 少 >	各地とも発生は少なかった。
ヨトウガ	< やや少 >	各地とも発生はやや少なかった。
コナガ	< やや少 >	各地とも発生はやや少なかった。
コマツナ		
白さび病	< 並 >	各地とも発生は平年並であった。
炭そ病	< 少 >	各地とも発生は少なかった。
萎黄病	< 並 >	各地とも発生は平年並であった。
アブラムシ類	< やや少 >	各地とも発生はやや少なかった。
コナガ	< 並 >	各地とも発生は平年並であった。
ヒラズハナ		
アザミウマ	< やや多 >	各地とも発生はやや多かった。
カブラハバチ	< やや多 >	各地とも発生はやや多かった。
スイートコーン		
アワノメイガ	< やや多 >	各地とも発生はやや多かった。
サトイモ		
ワタアブラムシ	< 並 >	各地とも発生は平年並であった。
サツマイモ		
イモキバガ	< 並 >	各地とも発生は平年並であった。
インゲン		
カメムシ類	< 少 >	各地とも発生は少なかった。
野菜共通		
マメハモグリバエ	< 少 >	各地とも発生は少なかった。
ナモグリバエ	< やや多 >	コマツナ、チンゲンサイで発生はやや多かった。
(6) 花・植木などの病害虫		
花卉類の灰色かび病	< 少 >	各地とも発生は少なかった。
(施設)		
トウカエデ		
うどんこ病	< やや多 >	各地とも発生はやや多かった。
ハナミズキ		
うどんこ病	< やや多 >	各地とも発生はやや多かった。
ツバキ		
チャドクガ	< やや多 >	各地とも発生はやや多かった。
植木類		
アメリカシロヒトリ	< 少 >	各地とも発生は少なかった。
マツノカサアブラムシ	< 多 >	各地のマツ類(庭木)で発生が多かった。

花き共通

ナモグリバエ < やや多 > 各地とも発生はやや多かった。

マメハモグリバエ < 少 > 各地とも発生は少なかった。

ミカンキイロアザミウマ

< やや多 > 各地とも発生はやや多かった。